




保育部 / 幼稚部	小学部
2021 1/20(水) ▶ 1/22(金)	2021 1/27(水) ▶ 1/29(金)




2021年 4月入学生 募集中

入学試験日程
エントリー受付中

保育部 / 幼稚部 / 小学部

2020 11/21(土) 第一回
2021 2/6(土) 第二回

中学部

2020 11/21(土) 第一回
2021 1/30(土) 第二回

オンライン学校説明会 [予約制]

県内外・世界各国をオンラインで結んでくわしく丁寧にご説明いたします

個別入学相談 / スクール見学 各校で随時開催



那覇キャンパス 保育部 幼稚部

NAHA Campus Preschool / Kindergarten

〒900-0025 沖縄県那覇市壺川 2-13-26 4F
2-13-26 Tsubogawa, Naha-city, Okinawa 900-0025 JAPAN

☎ 098(835)1851

✉ office@ois-edu.com



南城キャンパス 小学部 中学部

NANJO Campus Elementary / Middle School

〒901-0611 沖縄県南城市玉城字富里143番地
143 Fusato, Tamagusuku, Nanjo-city 901-0611 JAPAN

☎ 098(948)7711

✉ office@ois-edu.com



公式ウェブサイト



OKINAWA INTERNATIONAL SCHOOL

オキナワインターナショナルスクール

最新情報を発信します



*Globally competent in leading
and inspiring people*

人々の尊厳と世界の平和をリードし
触発する国際教養人を育てます



2020-2021 School Guide

保育部

幼稚部

小学部

中学部



OKINAWA INTERNATIONAL SCHOOL

オキナワインターナショナルスクール



国際バカロレア
認定校

沖縄から日本へ、そして世界へ！ 国際社会から求められる人材を

From Okinawa to Asia and the world!
and moral values to become future

Greeting | ごあいさつ

OISがめざす教育は、将来、社会の変化に影響を与える人材を育てることにあります。その人材育成のために、私たちは生徒を主体とした教養教育を行なっています。OISは2006年から国際バカロレア(IB)教育に取り組み、沖縄で唯一、国際バカロレア初等教育プログラムと中等教育プログラムの認定を得ているインターナショナルスクールです。私は教育とは、生徒が主体的に学び・探究し、その学びを教え合い広めること、そしてその学びから培われた様々な事柄を、個人やグループを通じて社会の変革に寄与していくことにあることを学びました。お子さま一人ひとりが新しい社会を創造していくための礎、そこにオキナワインターナショナルスクールがあります。私たちの教育理念にご賛同いただき、OISでしか学べない「真のグローバル教育」にお子さまの未来を託してください。

Be the Seeker of Truth! 真理の探究者となれ!

OIS's educational goal is to develop human resources who can influence future changes in the society. To develop such human resources, we provide student-centered liberal arts education. OIS has been working on IB education since 2006 and is the only international school in Okinawa that has obtained international accreditation for the IB primary year program and middle year program. I have learned that education is about students' learning and inquiry independently, teaching and spreading that learning, and using the things they learn to contribute to social change as individuals and as a group. OIS is the foundation for each child to create a new society. We invite you to support our educational philosophy and entrust your child's future to a truly global and quality education that is solidly provided at OIS. Be the Seeker of Truth!

理事長／校長 知念 正人
School Director/Principal Masato Chinen



那覇キャンパス

保育部 幼稚園部

NAHA Campus
Preschool
Kindergarten



南城キャンパス

小学部 中学部

NANJO Campus
Elementary
Middle School

世界基準の知性、語学力、道徳心で 育てます——



We empower students with the academic skills
movers of the global community

Philosophy | 教育哲学

生徒が持つ「自己実現能力」をどこまでも伸ばすこと

技術革新、情報化、そしてより国際化が進む21世紀において、OISは常に挑戦し続けます。OISの教育哲学は、「個々の人間には無限の可能性と独特の考え方・文化・習慣がある」という精神に基づいています。人はみな、生まれながらにして「自己実現の能力」を持っており、その能力を伸ばし高めることで、将来的に、世界レベルでの変化や、それに対するニーズに即応しながら、たくましく、言わばしなやかに行動し、活躍していける人材を輩出します。



Mission | 私たちの使命

「知識・知性を人格形成につなげる」教育環境を提供すること

OISは、子どもたちが知的・社会的・情緒的・身体的すべての面で成長するために必要な「知識」を与え続け、「人格形成全体につながる教育」を発信します。私たちは子どもたちに「自ら学んでいける環境」を創出します。新時代を生きる国際人として、社会に認められ活躍していくためのすべての望ましい能力が身につく学びの場を提供します。



Vision | 私たちの構想

世界の国・地域における文化的な多様性を「尊重できる人」を育てること

私たちOISは、子どもたちが自国の誇りと文化を持ち、自身で培ったスキル、能力、精神力を発揮することで、さまざまな国・地域における文化的な多様性を尊重できる人材に育ってくれることを強く深く願いながら、教育活動に携わっていきます。



School History | スクールの歴史

2003年 4月	那覇市で初めて、英語環境での幼児保育を目的とした「オキナワインターナショナルスクール」を設立	2014年 1月	沖縄尚学高等学校と進学協定を締結（沖縄尚学高等学校は2015年2月に国際バカロレアDP認定を取得）
2005年 8月	児童生徒数の増加と小学部開校のため校舎を那覇市楚辺へ移転	2015年 3月	中学部／第一期生 卒業
9月	1歳児クラス 開講	2016年 1月	第1回コミュニティプロジェクト(中学部3年生)
2006年 4月	小学部を新設	4月	制服をリニューアル
2008年 5月	国際バカロレア初等教育プログラム(PYP)の候補校となる	7月	中学部が「国際バカロレア中等教育プログラム(MYP)認定校」となる
2011年 7月	沖縄で初めて、日本でも20校目の「国際バカロレア初等教育プログラム(PYP)認定校」となる	2017年 10月	小学部5年生・6年生と中学部1年生～3年生がベトナムへ修学旅行
2012年 2月	第1回エキシビション(小学部6年生)	2018年 1月	台湾の苗栗縣後龍鎮新港國民中小學(Xin-Gang Elementary and Junior High School)と姉妹校締結
3月	小学部／第一期生 卒業	2018年 5月	「沖縄国際学院 高等専修学校(2020年4月開校)」が国際バカロレア・ディプロマプログラム(IBDP)の候補校となる
4月	小学部・高学年および中学部のための別館スクールを那覇市壺川に開設 中学部／第一期生 入学	2019年 7月	南城市の新キャンパスへ移転
2014年 1月	中学部が国際バカロレア中等教育プログラム(MYP)の候補校となる	2020年 4月	学校法人PSTアカデミー 設立
		2020年 4月	「沖縄国際学院 高等専修学校」開校



School Logo Message ～ロゴマークに込める想い～

外を囲む青い円は、沖縄の「O」、Oceanの「O」を模しています。未来へ羽ばたく鳥の足とまっすぐな瞳を「I」で表現します。そして「S」のイメージで鳥の姿を描きます。青い円の外側まで突き出すくちばしには、沖縄を飛び出して日本へ、世界各地へ飛躍していく将来像を。王冠には、常にトップに挑んでいく勇ましい決意の心を込めています。

〈HOLD ON TO YOUR DREAM AND CLIMB FOR IT.〉～夢を持って！そこをめざし登り続けなさい～

Enhanced English immersion

【英語4技能の育成】

OISは英語と日本語のバイリンガルスクールとして、英語の4技能を段階的に身につける独自のプログラムを持っています。英語力の指針は、小学3年で英検3級レベルを、4年・5年で準2級、5年・6年で2級、中学卒業時に準1級取得を目標に、小学5年・6年でバイリンガルに到達します。



Advanced Japanese learning

【日本語能力も重視】

インターナショナルスクールではバイリンガルの人材育成を目的に「英語」を多用しますが、真の意味でのバイリンガルとは「1つの問題を異なる言語で、同じレベルで解決する能力」を指します。この観点から本校では、英語の基礎力と日本人の母語である日本語能力を「均等に伸ばし高める指導」を大切にしています。教室では小学1年次から「日本文学と日本語」を分け、論理構成に基づく「日本語の4技能」を高める授業を継続。これを大きな特徴とします。

ICT intergraded education

【充実したICT環境】

本校では、2012年から幼稚園・年長クラス以上のすべての児童や生徒にiPadを提供し、速いスピードで進化するICT環境に適応するための教育環境を整えています。2018年からは小学部にコーディング(=プログラミング)のクラスを導入し、論理的思考力を持ったICTスキルを育成します。



Rich cultural immersion in Okinawa

沖縄を「知る・学ぶ」授業

しまくとぅばクラス 沖縄は長い歴史の中で、独特の文化や風習を生み出してきました。とくに「言語(=しまくとぅば)」は代表的な「琉球のアイデンティティ」で、本校ではこのテーマを大切に学びとるための探究クラスを設けています。この学びは、国際バカロレアプログラムが標榜する多文化理解、相互の尊重、平和な世界の創造へと結びつきます。



空手 本校では2014年より「空手」を正課として取り入れています。空手は沖縄を発祥の地に、いまや世界中に広がっている武道です。沖縄のアイデンティティを体感しながら、さらに黒帯をめざして鍛錬することは、学ぶ者の心を強くします。将来、自らが定めた目標に向け数々の難題を乗り越えながら成功をつかんでいく、そのための精神力を養います。

Interdisciplinary Teaching

【チームティーチング】

外国人教師と日本人教師が協働して授業や教材開発など行なう「チームティーチング」を導入しています。生徒に独自の学習環境を創出する効果や、保護者と教師が日本語、英語どちらでもコミュニケーションできる利便性も生み出します。すべての教師が正式な国内外の教員資格と長年の指導経験を持っています。研修やセミナーで継続的な知識の深化と指導技術の向上にも取り組んでいます。



IB PYP MYP Accredited School

OISの理念を達成するために「最高水準の国際教育」を導入

国際バカロレア [初等教育プログラム:PYP] [中等教育プログラム:MYP] 認定校

Advanced international education program

最先進の国際教育プログラム

オキナワインターナショナルスクールは、2011年7月に国際バカロレア初等教育プログラム(PYP:Primary Years Programme)、2016年7月に中等教育プログラム(MYP:Middle Years Programme)の認定を取得しました。国際バカロレアは、スイス・ジュネーブに本部を置く国際バカロレア機構が提供する、世界で最も権威のある国際教育プログラムの一つです。

Becoming a committed global citizen

真の国際人となるための学び

国際バカロレアプログラム(IB)の特徴は、横断的な教育内容にあります。私たちが受けてきたような教科書偏重、教師中心、成績優先の教育ではなく、科目や学年が相互に連携しながら、自己、社会、国、世界の成り立ちなどを学んでいきます。こうした環境の中で、子どもたちは物事を深く探究し、多角的に考えていくようになります。自分で考えて行動することの意義が授業に組み込まれています。生徒たちは、自分が学んでいることがテストや受験のためだけでなく、世界を相手に交流できる「真の国際人となるための学び」であることを理解しています。

Applying global standards to empower students in Okinawa

沖縄で世界基準の全人教育を

IBのカリキュラムは、高度な知的水準に挑戦すると同時に、地域社会の一員として国際理解を深めていく全人教育も行なっています。すべての生徒に、思考力や表現力、倫理観、研究性、異文化への理解と寛容性を育み、偏見のない心を養います。豊かな人間性と国際通念を持つ「真のグローバルリスト」を沖縄から。私たちは、国際バカロレア認定校として、沖縄の地で世界トップレベルの教育が受けられる環境を提供し続けます。

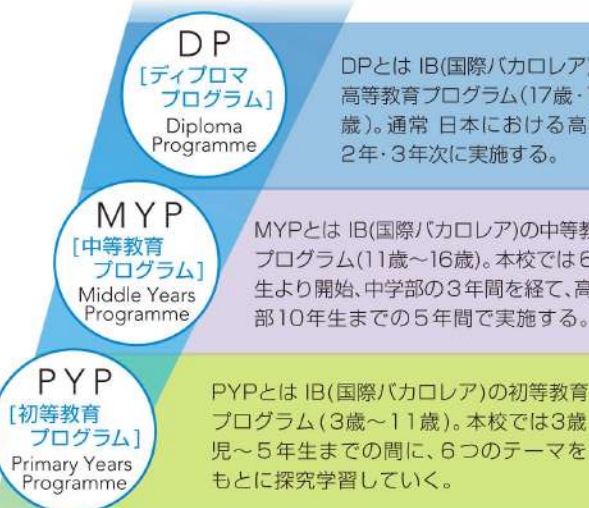
IB Learner Profile

IBプログラムの学習者像



IB Curriculum

IBプログラム 3つの教育課程



Comprehensive development program

～保育部から中学部まで

4つの学部が連携する一貫指導体制～

学校基本法による名称		(保育園) 幼稚園 [年少・年中・年長]	公立・私立小学校 [小学1年生]	～小学6年生]	公立・私立中学校 [中学1年生～中学3年生]
OISでのクラス編成	保育部 [Preschool]	2歳 Cygnet クラス 幼稚園からのIBプログラムにつながる英知教育を先行。 ◆PYP準備プログラム [Pre-PYP]	幼稚園部 [Kindergarten] 3歳 Owlet クラス 4歳 Eaglet1 クラス 5歳 Eaglet2 クラス ◆国際バカロレア (IB) 初等教育プログラム [PYP] 前期・中期・後期	小学部 [Elementary] Grade 1 (1年生) Grade 2 (2年生) Grade 3 (3年生)	中学部 [Middle School] Grade 4 (4年生) Grade 5 (5年生) Grade 6 (6年生) Grade 7 (7年生) Grade 8 (8年生) Grade 9 (9年生) ◆国際バカロレア (IB) 中等教育プログラム [MYP]
					次学年からは[高等部]の2コースで学びます。くわしくは「高等部パンフレット」をご覧ください。



Pre-PYP Program PYP準備プログラム



Preschool | 保育部

Cygnets 2歳児クラス

From the parents' warm care to the child's first society

お母さん、お父さんの温かい腕の中から
スクールという初めての小さな社会へ

乳幼児期は、心とからだの発達がいちじるしく、
人格の基礎が形成される大切なときです。
スクールでは、この時期のお子さまの成長
過程を見守りながら、食事、着がえ、トイレ
など身のまわりのことが少しずつ自分の力
でできるようになる、「自立心の芽生え」を
サポートしていきます。
また、お友だちや先生との関わりの中で、さま
ざまな心の変化と出会う場面も出てきます。
Cygnetsクラスでは、子どもたちの心に細やか
に寄り添いながら、自分やほかの人をいたわる
気持ちを育てていきます。



OISの保育部は、乳幼児期のお子さまへのグローバル保育だけでなく、
保護者、とくに「お母さんに元氣になっていただく」「母親支援」という大
切な側面も持っています。少しの間、私たちが母親代わりをすること
で、お母さんご自分の時間を大切に使い、英気を養えます。
お母さんの元氣な笑顔は子どもを落ち着かせ、心穏やかに過ごせる
など、お子さまにとって最も大切な心の成長を高めていきます。



「ボクひとりで」「わたしひとりで」
できることが少しずつ増えていく！

「てあらいうがいがんばってるよ！」

「ひとりでトイレにいったよ！」

「おやつも じょうずにたべたよ！」

「おひるごはんも のこさずにたべた！」

「はみがきも ちゃんとできたよ！」

「おうたも ダンスも たのしいよ！」

「おかたづけも ひとりでできるよ！」

Class Schedule 保育部での一日

英語や日本語での絵本の読み聞かせ、さまざまな歌や遊び、ダンスなど、
子どもたちを楽しく夢中にさせ続けるプログラムを用意しています。
のびのびと健やかに成長していける毎日が、ここにはあります。



登 園 7:30 ~



午 前 の 活 動 9:00 ~

- サークルタイム
- ク ラ ス 活 動
- 自 由 活 動



ランチタイム 11:15 ~

- お 昼 ご は ん
- お着替え・片づけ



午 後 の 活 動 13:00 ~

- ク ラ ス 活 動
- 自 由 活 動

降 園 14:30 ~

延 長 保 育 15:00 ~ 19:00



Weekly Program クラス活動

2歳児に大切な認識力、社会性を高め、
からだや手先の運動能力を発達させる
日替わりの楽しいアクティビティです。

Mon 月 アルファベット／しらべあそび

Tue 火 体育あそび／アート

Wed 水 公園／手あそび

Thu 木 日本語／かず

Fri 金 ファンデー(ミニイベント)
せいかつあそび



「あそび」を通じて学ぶ
認識力・創造力・協調性。
未来の国際人を育てる
【わくわくプログラム】

2歳は「自我の目覚め」が始まる時期です。いろんなことを「自分
ひとりで」やりたがって、好ききらいもはっきりしてきます。
Cygnetsクラスでは、そんな「頭とココロの変化」をとらえながら、
子どもたちの「なぜ?」「なあに?」という好奇心に目を向けます。
そして、答えを自分で見つけたときには認めて・ほめて・喜ばせ、
困っているときは励まし・がんばらせることで園児たちに「小
さな自信」をプレゼントします。情緒の安定を大切に「プレイ
ベース」の保育課程を経て、3歳児クラスから始まる「国際バ
カロレア教育」へスムーズに移行していくプログラムです。

2歳児クラス

Pre-PYP
PYP準備プログラム

3歳児・4歳児・5歳児・クラス

PYP 国際バカロレア
初等教育プログラム
(前期)

Q&A ~よくあるご質問・疑問~

Q まだトイレトレーニングを始めて
いませんが、大丈夫ですか？

ご安心ください。保育活動の中でトイレに行く時
間を定期的に設け、トイレの使い方を学び、自分で
してみよう!という意欲を徐々に引き出します。
タイミングを計ってトレーニングパンツに切り替
えるなど、ご家庭と協力しながら指導します。

Q アレルギー対応のケータリングは
ありますか？

卵とミルクアレルギーへの対応食はご用意でき
ます。申し訳ございませんが、その他の食物のア
レルギーをお持ちのお子さまには、ご家庭からお弁
当のご持参をお願いしております。

Q 延長保育やスクールバスの利用は？

どちらもご利用可能です。延長保育の際は、お子
さま一人ひとりの体力に合わせて、お昼寝のサー
ビスなども臨機応変に対応します。



PYP [Primary Years Programme]
国際バカロレア／初等教育プログラム 前期

Kindergarten | 幼稚園

Owlet 3歳児クラス
Eaglet 1 4歳児クラス
Eaglet 2 5歳児クラス

幼稚園は、3歳児・4歳児・5歳児の3つのクラスに分かれています。レッスンは外国人教師と日本人教師のチームティーチングで行なわれます。日本語・英語の「ことば」学習や、「道具」の使いかた、「手先」の動かしかた、「運動」のしかたなど、園児一人ひとりの発達の様子を見守りながら、お子さまの「自分でできる」喜びと達成感を大切に育みます。



Owlet 3歳児クラス

英語が自然と身につく第一歩

3歳児クラスは「コミュニケーション能力の発達」をテーマとします。毎日アップデートされるレッスンテーマや自発的な遊びを通じて、子どもたちはごく自然に英語を使い始めます。楽しくふれあう英語や日本語をさまざまなコミュニケーションの場で話したり、聞いたりしながら、「自立」に向けた変化と成長をとげていきます。



Eaglet 1 4歳児クラス

じぶんで考えて 答えをだす

4歳児クラスでは、遊びや活動の中にチームワークの大切さに気づける内容を盛り込んで、「相手への思いやりや助け合いの心」など将来に役立つ社会性を身につけさせます。また日々の生活や物語を通して想像力を広げながら、お友だちと分かち合う場面を数多く作ります。そうした中で芽生える一人ひとりの思考力も大切に育みます。



Eaglet 2 5歳児クラス

よむ・かく・はなす・かぞえる

5歳児クラスは、自分で判断する意欲や、あらゆることに興味を抱く好奇心にこたえるカリキュラムです。生活のなかで起こる問題や葛藤と向き合い「自分で解決していける力」を育みます。また英語と日本語を使う言語面と、アートやダンスを取り入れた芸術面のレッスンで、言葉や感情を豊かに表現する能力も養います。



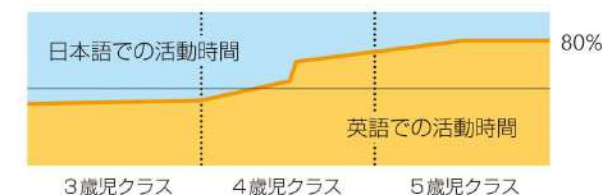
“Taking the journey of learning upon children's curiosity”

子どもの好奇心といっしょに 世界へ飛び出す学習の旅



スクールでの遊びや生活のなかに
自然と英語にふれる時間があります

■幼稚園 日本語活動と英語活動の割合



クラスが進むにつれて、生活のいろんな場面で英語による働きかけや英語での発信が増えてきます。もちろん同時に、母国語である日本語での活動も大切にします。

子どもたちの探究は、身近なものごとやできごとに関心を持ち、目を向けていくことから始まります。ひとつの「なぜ？」をきっかけに広がっていく、学びの世界を実現するために、幼稚園では「国際バカロレア・初等教育プログラム(PYP)」の前期課程を導入しています。教える側は、ただ単にすべてをレクチャーするのではなく、子どもの自主性を尊び、「個性」と「人権」を大切にするのが国際バカロレア(IB)の基本理念です。

World-class education with children playing the leading role

「子どもが主役」の世界が認める教育環境

幼児期の子どもたちは、いつも好奇心いっぱいに瞳を輝かせて「自分の知らない世界」へ飛び込むのが大好きです。園児たちの「なぜ？なに？知りたい！」をクラス活動の中心に置き、3歳～5歳の年齢に合わせた国際バカロレアプログラムを実践。世界トップ水準の教育環境を整えています。

UOI (Unit of Inquiry) based learning to develop broad research skills

幅広い探究能力を育む UOI [Unit of Inquiry]

探究活動のひとつ[UIO (Unit of Inquiry)]では、自分の身のまわりのできごとを、世界で起こっていることと結びつけながら、じぶんの力で「しらべ学習」します。PYP・前期課程は英語・算数・音楽・アート・コンピュータなどの複数の教科を横断して考え、学習することを特徴とします。

Parent's Voice 保護者の皆さまから うれしい声をいただいています

Owletクラス お母さまより



幼児期より英語に触れ、また自ら考え行動できる人に育ってほしいとの思いからOISを選びました。入園してからは自然と英語を話すようになり、園でのことも楽しそうに語ってくれて、様々な刺激や経験が身についていることを実感しています。担当の先生だけでなく、園全体で子どもを見ていただいて、毎日安心して通園させています。

Eaglet 1クラス お父さまより



日本で居住していて日本語も英語も知らない子だったので、OISを選びました。2年後の今は、日本語も英語も使えるようになりました。何より安心して通わせられたのは、子供が毎日、スクールに行くのを楽しみにしているからです。先生がたが子供たちの個性を尊重する。それがIB教育の利点です。今後のさらなる成長に期待します。

Eaglet 2クラス お父さまより



知識偏重型の教育も大切ですが、私はもっと教育(学び)が人生(生活)に直結していく「人間力」の養成が必要だと思います。そのためには自ら考え行動する力や、探究心、他人を受け入れる思いやりやコミュニケーション能力、ボーダレスの横断的知識やチャレンジ精神等が必要であり、IBの教育プログラムはそこに適していると思います。

Class Schedule 幼稚園での一日

クラスごとに毎日、さまざまな「しらべ学習(探究活動)」に取りくみます。歌や遊びなど、楽しくて夢になるカリキュラムを通じて英語に慣れ親しみ、「算数やアート、コンピュータなどの基礎能力」も伸ばし高めていきます。



登園 7:30~

午前の活動 9:00~

- サークルタイム
- レッスンタイム

ランチタイム 11:30~

- お昼ごはん
- お着替え
- プレイタイム

午後の活動 13:00~

- レッスンタイム

降園 14:30~

延長保育 15:00~19:00

自然に英語と触れ合える、発達段階に合わせたプログラムを設定。日々新しいできごとに出会い、楽しく元気に学べる工夫をこらしています。

Weekly Program クラス活動

Owlet 3歳児クラス

- Mon 月 探究学習/さんすう
- Tue 火 探究学習/体育あそび
- Wed 水 基礎英語/探究学習
- Thu 木 探究学習(公園)/基礎英語
- Fri 金 ファンデー/探究学習/日本語

Eaglet 1 4歳児クラス

- Mon 月 探究学習(公園)
- Tue 火 基礎英語/探究学習
- Wed 水 日本語/体育
- Thu 木 さんすう/探究学習
- Fri 金 ファンデー/アート/探究学習

Eaglet 2 5歳児クラス

- Mon 月 基礎英語/探究学習
- Tue 火 さんすう/探究学習(公園)
- Wed 水 アート/探究学習
- Thu 木 自己活動/体育あそび/探究学習
- Fri 金 ファンデー/探究学習/日本語

School Calendar 保育部・幼稚園の一年間

Apr.

●入園式



Opening Ceremony

May

●ファミリーデー

屋内外でのゲームやアクティビティを通して、親子で仲よくなれるきっかけを作る、家族参加型の交流イベントです。



Family Day

●授業参観/個人面談

授業参観は、お子さまがスクールでどのようなかを実際にご覧いただく機会です。

個人面談では、保護者とクラス担任が顔を合わせ、スクールやご家庭の様子を報告し合います。

Jun.

●スポーツフェスティバル



Sports Festival

Jul.

●水あそび

夏休み
Summer Vacation

Aug.

Sep.

●ご祖父母お招き会



Grandparents' Day

Oct.

●三者面談(幼稚園)
●個人面談(保育部)

三者面談はお子様、保護者様、教師による面談。お子様自身がこれまでに学んだことを保護者と教師に発表し、三者でこれからの学習をどのように進めていくか協力体制を作っていく大切な場です。

Nov.

●パジャマデー

朝からパジャマで登園!いつもと違うワクワク感で過ごす一日です。



Pajama Day

Dec.

●クリスマスパーティー
●学芸会



School Play



Christmas Party

Jan.

●授業参観
●新春祝い



New Year's Party



Class Visits

Feb.

Mar.

●卒業式
●SLC学習成果発表会(幼稚園)
●個人面談(保育部)

幼稚園では、3月に1年間の集大成として子ども主体による保護者への学習成果発表会を催します。



Graduation Ceremony

Learn from relationships with senior students

「上級生との交流」からの学び

日々の生活のなかで、子どもたちは自然に「もっと良くなろう」としています。幼稚園では「上級生と関わる場面」を積極的に取り入れ、身近なあこがれや、真似してみたい姿などに数多く触れさせます。向上心を刺激して、自分から進んで学んでいく大切な機会です。



Advanced ICT environment

先進の「ICT環境」も充実

幼稚園(3歳児クラス)から各クラスにプロジェクターを設置。日々の探究活動や発表の場などで有効活用し、子どもたちの興味と関心を高めます。



Daily learning culminating in annual events

日々の学習に連動する「イベント」

多彩なイベントでたくさんの「できた!」「楽しい!」を経験します。例えば運動会(Sports Festival)ではチームワークや競争心を養い、学芸会(School Play)では身につけてきた英語力や表現力を披露します。年間を通してユニークなイベントを数多く催します。



More than 80% of our kindergarten students continue into elementary

80%以上の園児が【小学部】へ進級

幼稚園では、小学部への準備となる基礎学習として英語・日本語・算数の「読み・書き・計算」の指導も大切にしています。さまざまなワークシートやICT教材を用いて、園児ひとりひとりのレベルに合わせた習熟度の支援を積み重ね、小学部へのスムーズな移行をはかっています。



Q&A ~よくあるご質問・疑問~

Q 幼稚園へ通うために、家庭内でなにか特別に勉強することなどはありますか?

学年に応じて、ご家庭で、ひらがなやアルファベットの読み書きをさせたり、英語の歌、英語のDVDなどにふれる機会を持たせてあげれば、いっそうOISでのクラス活動に取り組みやすくなるでしょう。

Q 保護者側にも「英語力」が必要ですか?

日本人教師やスタッフが柔軟に対応しますので、保護者の皆さまの英語力は特に必須ではありません。

Q 「日本語」もしっかり教えてくれますか?

週に一度、しっかりと日本語を学ぶレッスンを設けています。字を書いたり言葉で遊んだり、童謡や手あそびで日本の伝統行事にも楽しく接します。特に5歳児クラスでは、小学部への進級に必要な日本語の読み書きを身につけます。



PYP [Primary Years Programme]
国際バカロレア/初等教育プログラム 中期・後期

Elementary 小学部

Grade 1 1年生 Grade 2 2年生 Grade 3 3年生

Grade 4 4年生 Grade 5 5年生

Enriching students' potential through 5 years of progressive and globally centered development

知性と国際感覚。児童の「今と将来」に
大きな可能性を拓いていく5年間

小学部は、国際バカロレアでの8～9年間の初等教育プログラム(PYP)の中期・後期にあたります。児童は、このカリキュラムを通して物事を深く探究し、国際的視野を培い、知識が増える喜びと学ぶ意欲を身につけます。また、社会の成り立ちを学習する中で、相手を尊重する気持ちを学び、信念を持って自分の意見をまわりに伝える力を身につけます。さらに、探究してきたテーマを振り返って検証することによって、学びの質をさらに高め、自分の力で問題を解決していく行動力も養います。知識や感性のグローバルな成長を通じて、児童の今と将来に大きな可能性を拓きます。



Team teaching supporting the multilingual environment

「言語環境」に合わせた
チームティーチングをします

小学部では、外国人教師と日本人教師が共に授業を計画し、児童の言語レベルや教科内容に応じたチームティーチングを行なっています。たとえば、授業で使う言語が英語の場合、英語の環境を整えるために外国人教師が主となる授業を行い、日本人教師はサポートに徹します。そうすることで、児童は、英語環境の中でも日本人教師に頼りすぎることなく、自立した学びの形を身につけていきます。



A unique method of education that explores all subjects through interdisciplinary themes

1つのテーマを複数の教科で探究する独自の教育法

IB-PYPを学びの軸に、児童自身が探究することの楽しさを感じ、そのプロセスや方法を理解させながら成長をサポートします。固定観念にとらわれず本質をとらえさせる指導で、子どもたちは身のまわりのことや社会全体の問題について深く考えるようになります。学ぶことに前向きなIB学習者として、知識、身体、感性の全人教育を実践します。

Interdisciplinary curriculum spanning six units of inquiry

教科の枠を超えた「6つのテーマ」

テーマの探究を通じて算数や社会、理科などの教科スキルを養います。同時に、教室で学ぶことと社会との「つながり」を意識させる指導も大切にします。

- テーマ1 私たちは誰なのか
- テーマ2 私たちはどのような場所と時代にいいのか
- テーマ3 私たちはどのように自分を表現するのか
- テーマ4 世界はどのような仕組みになっているのか
- テーマ5 私たちは自分たちをどう組織しているのか
- テーマ6 この地球を共有するということ

Local culture integrated education

「沖縄」のアイデンティティも大切に

感受性ゆたかな小学生の時期に、もう一つの大切な学びを。「沖縄」が舞台の国際バカロレア校として、郷土の生活・文化・歴史などを学ぶ「しまくとぅば」のクラスを開設。IB学習者の使命である“平和な世界を築くこと”にも通じる独自の指導方針です。

English competency 本物の英語力を育成



OISでは、ただ単に聴いて話せる英語ではなく、「英語を自在に使いこなして」自分の意見を伝えたり、討論し合ったり、思うままに記述できる能力を完成させます。

- ◆英検…5年年までに準2級レベル以上
- ◆TOEFL Primary Step2 …スコア212以上

の習得をめざします。

Intensive Japanese instruction 日本語での指導も万全に

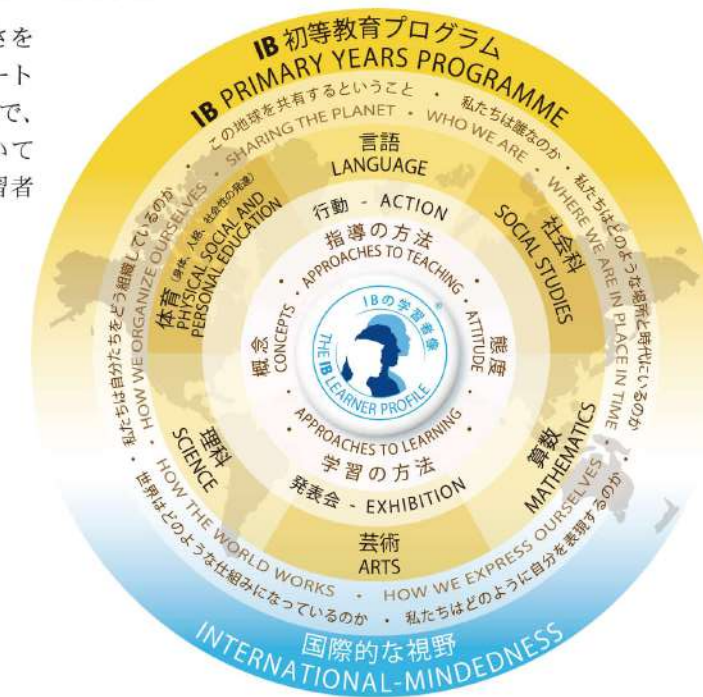


すべての学びの土台となる「国語」の授業は日本語で学習。算数、理科、社会など国際バカロレアの探究型授業はバイリンガルで学びます。「使える英語力」を養うために、「第一言語である日本語」の力をしっかり高めて、英語力の向上につなげていきます。

Utilizing advanced ICT ICT環境を授業に活用



より高い学習効果や、授業の効率化、情報社会に即応するIT技能の向上をめざして、英語や国語、算数などの各教科から、国際バカロレアの探究学習まで、すべての児童が専用のタブレット端末(iPad)を活用。先進のICT環境で次世代の授業に挑みます。



Exhibition

エキシビジョン 学びの集大成「EXHIBITION」

EXHIBITION(エキシビジョン)とは、国際バカロレアの初等教育プログラムで培った知識・スキル、人や物に対する姿勢・行動のすべてを活用して、個人または協働で探究テーマを選び、発表する集大成の場です。中学部(MYP)進級への礎となります。



Class Schedule 小学部での一日

オキナワインターナショナルスクールの小学部では、国際バカロレア／初等教育プログラム(中期・後期)の探究型授業を中心に、国際バカロレアの基準に沿った教科学習が進められます。学習内容が多岐に渡るため、一般の小学校より多めの授業時間数となります。

Supporting the differences in language ability with supplementary classes

英語・日本語の習熟度を補う【言語サポートクラス】

入学した学年にもよりますが、年次が進んでいく中でどうしても英語や日本語の言語力に若干の習熟度の差が出はじめます。児童ご自身の不安や、保護者のご心配を解決するために、小学部では日本語、英語の授業中に「言語サポートクラス(Pull Outクラス)」を併設して、基礎語学の4スキルをしっかりと支援します。また家庭学習においても、児童全員に提供しているiPadを用いたオンライン個別指導(LHP:Language Hospitality Program)で、言語力と知識力の均等なステップアップをはかります。



UOI 探究型授業



English 英語



Math 算数



Music 音楽



P.E. 体育



Guest Speaker 外部講師による授業



Experiential Learning さまざまな体験授業



Exhibition 探究活動発表会

Grade3 Class Schedule 小学部・3年生クラスの時間割(例)

全学年を通じて、国語や算数、美術、音楽などの基礎学習に加え、国際バカロレア教育の最大の特徴である「教科を横断しながらテーマを探究する授業(UOI:Unit of Inquiry)」を数多く組み込んでいます。

Time	Period #	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri
8:45		Homeroom ホームルーム				
8:50		Reading Books 読書				
9:10~9:55	#1	Math 算数	English 英語	UOI 探究型授業	English 英語	Art 美術
10:00~10:45	#2	Math 算数	English 英語	UOI 探究型授業	English 英語	Art 美術
10:45~10:55		Recess 休憩				
10:55~11:40	#3	UOI 探究型授業	Math 算数	Math 算数	UOI 探究型授業	PSE/Shimakutuba しまくとぅば
11:45~12:30	#4	UOI 探究型授業	Math 算数	Math 算数	UOI 探究型授業	Life Tech ライフテック
12:30~13:30		Lunch 昼食 / Break 昼休み				
13:30~14:15	#5	Japanese 国語	Japanese 国語	English 英語	P.E. 体育	Japanese 国語
14:20~15:05	#6	Japanese 国語	Japanese 国語	Music 音楽	P.E. 体育	Japanese 国語
15:05~15:30		Homeroom ホームルーム / Cleaning 清掃				

英語で行われる授業 日本語で行われる授業 バイリンガルで行われる授業

Relationship with public elementary school 公立小学校・教育委員会との関係

本スクールは国際バカロレア(IB)の認定校ですが、文部科学省から一条校としての認可を受ける学校ではありません。義務教育が始まる小学1年生からは、児童は学区内の公立小学校に入学して、そこに学籍を置きながらOISの小学部で学びます。

学籍のある公立小学校からは他の児童と同様に教科書が配付され、健康診断などもそこで受診します。出席や成績などの報告は定期的にOISから学校側へ報告が続けられ、学籍のある公立小学校から卒業資格が与えられます。(日本国籍を持つ児童の場合)



※私たちの学校は、地元の公立学校との教育的な協力関係を推進しており、将来的には教員間の研修や生徒たちとの活発な交流をめざしております。

Future career after Elementary Department 小学部からの進路

IB integrated education ~国際バカロレア(IB)の一貫教育~

「国際バカロレアの一貫教育」を求めて、多くの在校生が「OISの中学部」へと進んでいます。



「進路相談デスク」が万全にサポート

OIS中学部への進級や、公立小学校からの転入学など、あらゆる進路相談にお答えします。



Q&A ~よくあるご質問・疑問~

Q OISと公立小学校では、教育の内容や授業時間数などにどんな違いがありますか？

最も大きな違いは「英語」を使って学ぶ時間が多くあることです。受け身の学習ではなく、自分の疑問を解決しようと自主的に学び、それが実社会でどのように役立つのかを意識しながら探究する姿勢、教科書中心に学習を進めないところに大きな特徴があります。

Q 英語の学習経験がなくても入学できますか？

入学後、授業にスムーズに付いて行くための基礎的な力は必要です。でも、それ以上に大切なのは「本気で英語を身につけたい」という意欲や向上心です。

Q どのような先生が教えるのですか？

授業を担当する外国人教師・日本人教師ともに、全員が自国の教員免許を持っており、同時に国際バカロレア(IB)教育の研修を受けています。

Q 私たち保護者にも英語力が求められますか？

保護者の皆さまの英語力は特に必須ではありません。副担任の日本人教師が架け橋となって、保護者の方々と外国人教師とのスムーズなコミュニケーションをしっかりとサポートします。

Q 学年の途中からの入学も可能ですか？

学年途中からの入学は、クラス定数と転入審査を経て、原則、第二セッション(後期)が始まる10月からです。ただし、ご両親の転勤などの外的要因による理由の場合は手続きを踏まえて考慮する場合もあります。



MYP [Middle Years Programme]
国際バカロレア／中等教育プログラム

Middle School

中学部

Grade 6 (MYP 1)	6 年生	Grade 7 (MYP 2)	7 年生
Grade 8 (MYP 3)	8 年生	Grade 9 (MYP 4)	9 年生

高校1年にあたるGrade10 (MYP 5)以降は「高等部の一貫教育」として沖縄国際学院 高等専修学校で継続します

Increasing understanding of the global community while being immersed in a multi-lingual holistic environment

多言語かつ包括的な学習環境の中で
国際的な視野を持つ人材を育てる

中学部では、本来、小学校の段階であるGrade6 (6年生)から「国際バカロレア」の「中等教育プログラム」(MYP)が始まります。小学部の探究学習で培ってきた知識や能力をさらに深めて、高等部、ひいてはDPへスムーズに移行していくための重要な期間です。教科学習を通して、世界を舞台に活躍できる、英語などの外国語学習を通じコミュニケーション能力を身につけていきます。さらに自国の伝統文化や歴史、言語も深く学び、自分自身のアイデンティティを模索しながら、真の国際的視野を持つ人材を育てます。



2017年度 修学旅行

2020年度 サマースクール

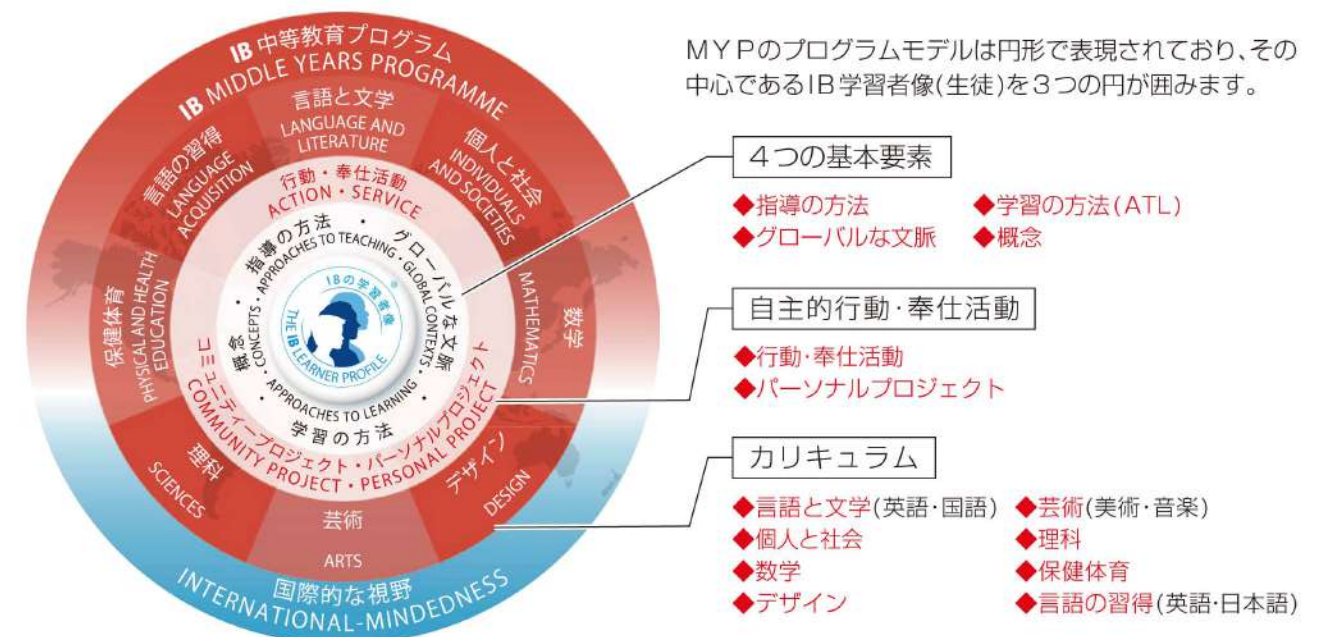
MYP 3つの教育方針

- 包括的学習 Holistic-learning
- 「すべての知識は相互に関わり合っている」という認識に基づく学びと、その指導
- 多文化理解 Intercultural understanding
- 「生徒・保護者・教職員が、自国や他国の文化を尊重」する国際的視野
- コミュニケーション Communication
- 「開かれたコミュニケーション」の重要性を理解し、そのスキルを習得する

Smooth transitioning from PYP through DP

PYP学習を生かしたDP学習の出発点

MYPは、PYPにおける教科の枠を超えた横断的な学習モデルから、集中的な教科学習と学際的学習モデルへ移行します。PYPで培った探究の姿勢を教科学習にも応用させる、とても大事な時期です。教科学習は知識の習得のみに終わらず、「学んだことと社会がどのように結びつくのか」という考えを中心に据え、国際的な視野と能動的な学習者になれる人材の育成をめざしています。また、DP学習への出発点ともいえるMYPでは、DPに進学する生徒が必要な技能や知識、そしてそれらに対する学習姿勢を連続性のあるカリキュラムで習得させる環境を整えています。



Outstanding curriculum for empowering English learners

「英語能力」向上のためのカリキュラム

中学部では、ほとんどの教科を国際バカロレアの公用語である英語で学びますので、入学時から一定レベルの英語力が求められます。そこからさらに英語力を高めていくカリキュラムにより、言語適応の能力レベルを上げていきます。

■ 中学部での「英語レベル 成長目標」

成長目標	Grade6終了		Grade9終了
CEFR基準	A 2	B 1	B 2
TOEFL Juniorスコア	600-750	745-850	850-900
日本の「英検」	準2級	2級	準1級・1級

Achieving certifications ハイレベルな資格を取得



高度な英語力が身につく中学部の国際教育カリキュラムを活かし、年間を通じて、生徒全員が英検を受験。全員が準1級・1級の取得を目指しながらTOEFLのハイスコアにも挑戦し続けます。また、数検や漢検などの幅広い資格にもトライしていきます。

Community service activities コミュニティ サービス



保育園、幼稚園、小学校等でのボランティア活動や、小学校の児童を対象とした活動の企画、老人ホーム、デイケアセンターの定期訪問など、校内や地域でのボランティア活動・奉仕貢献活動への参加等も授業の一つに組み込まれています。

Community project Personal project コミュニティ プロジェクト パーソナル プロジェクト



コミュニティプロジェクトは、生徒が主体となって社会貢献や奉仕活動の成果を発表します。またパーソナルプロジェクトは、これまでの自主的な探究学習の成果を発表します。それぞれ中学部における学習成果の集大成の場です。

Class Schedule 中学部での一日

中学部では、国際バカロレア(IB)の探究型授業を中心に、中等教育プログラムの履修科目を学びます。



Professional teaching materials 厳選された専門教材

国際バカロレアの教育プログラムの専門教材で学びます。各クラス担任とIBコーディネーターが協働で教材研究し、[Interdisciplinary Learning](=学際的な学習)の指導計画を作成します。

Support Program サポートプログラム

中学部では、授業の大半を「英語」で行ないます。個々の英語力の習熟度に合わせた支援をしています。各資格検定対策を行なうためのサポート体制も整え、生徒全員がIBの学びを達成できる環境を確保しています。



Grade 8 Class Schedule 中学部・8年生クラスの時間割(例)

Time		Mon	Tue	Wed	Thu	Fri
8:30~8:50		Homeroom ホームルーム				
8:50~9:40	1st	Individuals & Societies 個人と社会	Mathematics 数学	Mathematics 数学	Music 音楽	Moral Education MYP Assembly 道徳/生徒会
9:50~10:40	2nd		Visual Arts 美術	Community Project Independent Research コミュニティープロジェクト 独立学習	Physical and Health Education 保健体育	Individuals & Societies 個人と社会
10:50~11:40	3rd	Mathematics 数学		Sciences 理科		Sciences 理科
11:50~12:40	4th	Language Acquisition 言語習得	Language Acquisition 言語習得		Language Acquisition 言語習得	Language Acquisition 言語習得
12:40~13:30		Lunch 昼食				
13:30~14:20	5th	Sciences 理科	Language & Literature 言語と文学	Design デザイン	Language & Literature 言語と文学	Music 音楽
14:30~15:20	6th	Language & Literature 言語と文学	Design デザイン	Language & Literature 言語と文学	Individuals & Societies 個人と社会	Mathematics 数学
15:30~16:00	7th	Support Class サポートクラス	ELL/JLL 英語/日本語 サポートクラス	Support Class サポートクラス	ELL/JLL 英語/日本語 サポートクラス	Homeroom ホームルーム
16:00~16:30		Homeroom ホームルーム				

■ 英語で行われる授業 ■ 日本語で行われる授業 ■ 英語と日本語に分かれて行われる授業

Relationship with public middle school 公立中学校・教育委員会との関係

本スクールは国際バカロレア(IB)の認定校ですが、文部科学省から一条校としての認可を受ける学校ではありません。中学1年生からは、生徒は学区内の公立中学校へ一旦入学して、そこに学籍を置きながらOISの中学部で学びます。

学籍のある公立中学校からは、ほかの生徒と同様に教科書が配付され、健康診断等もそこで受診します。出席や成績などの報告は定期的にOISから学校側へ報告が行われ、学籍のある公立中学校から卒業資格が与えられます。

(日本国籍を持つ生徒の場合)



※私たちの学校は、地元の公立学校との教育的な協力関係を推進しており、将来的には教員間の研修や生徒たちとの活発な交流をめざしております。

Academic career from Middle School 中学部からの進路

**OKINAWA
INTERNATIONAL
SCHOOL**
 中学部 Middle School
 国際バカロレア
中等教育プログラム

➔

沖縄国際学院 高等専修学校
 OKINAWA INTERNATIONAL SCHOOL [Secondary Education]
 Grade10 ▶ Grade12
 2つのコース ●IBコース ●ILAコース
 公式ウェブサイト

 ※詳しくは高等部のパンフレットをご覧ください

沖縄国際学院 高等専修学校には、OIS中学部からの内部進学生や、県内外、海外から留学生が集い、国内外の大学への進学を目標に、IBコース、ILAコースの2つのコースが選択できます。より専門的なカリキュラムで、質の高い国際教養の知識とスキルを学びます。沖縄国際学院は、県知事から認可を受けている高等専修学校です。卒業までに取得する単位は、高等学校卒業者と同様の高等専修学校修了単位として認められ、国内外の大学への受験の要件を満たします。



進路相談デスク 多様化する大学進学に対応するグローバル進学サポート体制

インターナショナルスクールにおける進路は、以前と比べて非常に選択肢が増えてきました。特に国際バカロレアにおいては、文部科学省も推奨している国際認定プログラムのため、国内の国公立・私立大学もその受け入れに積極的に取り組んでいます。国内の大学の入試制度が変わっていく中で、海外進学も視野に入れた多様性のある進学カウンセリングが重要です。OISでは中学部から継続的な進路ガイダンスを行い、生徒の希望に沿うだけでなく、様々な可能性を示しながら目標意識を高め、日々の学びや探究の姿勢に反映させていきます。



IB integrated education 国際バカロレアの一貫教育体制

OISの学部	中学部				高等部			
OISの学年	Grade6 (MYP1)	Grade7 (MYP2)	Grade8 (MYP3)	Grade9 (MYP4)	Grade10 (MYP5)	Grade11 (DP1)	Grade12 (DP2)	
受けられるIB教育	国際バカロレア/中等教育プログラム MYP (Middle Years Programme)				国際バカロレア ディプロマプログラム DP			国内の大学へ 海外の大学へ 世界を舞台に活躍していく 国際的教養人に成長

※本校は現在 DPについては認定候補校です

Q&A ~よくあるご質問・疑問~

Q 授業はすべて英語で行なわれますか？

はい。原則として、言語と文学(国語)、言語習得(日本語)の授業以外は、すべて英語で学習します。

Q 英語力が充分でなくても入学できますか？

Common European Framework of Reference for Languages(CEFR)におけるA2レベルが望ましいです。英語力は大切ですが、それ以上に重要なことは、外国語であろうが何とかしてコミュニケーションを図ろうとする、本人のやる気とオープンマインドです。

Q 中学部の入学試験はどんな内容ですか？

これまでの成績と学習への取り組みを書類審査し、学校で学んできた教科を織り交ぜた総合的な作文問題、算数/数学と面接を行ないます。

Q 中学校の卒業資格は得られますか？

はい。9年生(Grade9)を卒業して中等教育プログラムを修了した生徒には、これを認定する本校の卒業証書が授与されます。同時に、公立中学に籍を置いている生徒は、その在籍中学校の卒業資格も取得できます。

Q 海外の学校と交流する機会がありますか？

「国際交流プログラム」はこれまででも実施してきており、今後さらに充実させていきます。



Elementary Middle School YEARLY SCHEDULE

小学部・中学部 年間行事



小学部と中学部では、児童、生徒の自立心や協調性、社会性を養うためのさまざまなイベントを行ないます。ひとつひとつが日々の授業と密接につながっており、スクール行事の計画・準備・実施・ふり振り返りなどは、生徒たちが中心となって考えます。知恵を出し合い、工夫・努力しながら、そこからチームワークやリーダーシップを学んでいきます。



Month	Elementary School (小学部)	Middle School (中学部)
April	- Opening Ceremony [入学式] - IB Parent's workshop [保護者向け IB 勉強会] - Diagnostic Test [学力診断テスト]	- Assessment [成績評価(中学部)] - Open School [オープンスクール] - OIS Festival [OIS フェスティバル(中学部)] - Outdoor Camp [アウトドアキャンプ(小学部)] 1st Entrance Examination [第1回 入学試験(小・中学部)]
May	- Sports Day [運動会(中学部)] - Open School [オープンスクール(小学部)] - Parent-Teacher Conference [二者面談]	- Assessment [成績評価(中学部)] - Open School [オープンスクール(中学部)] - Assessment [成績評価(中学部)] - Entrance Assessment [転入学試験(小学部)]
June	- Sports Day [運動会(小学部)] - Open School [オープンスクール(中学部)] - Assessment [成績評価(中学部)] - Entrance Assessment [転入学試験(小学部)]	- Christmas Party [クリスマスパーティー] - Three Way Conference [三者面談(小学部)] - Winter Break [冬休み]
July	- Open School [オープンスクール(小学部)] - Achievement Test [学力達成度テスト(小学部)] - Entrance Assessment [転入学試験(中学部)] - Summer Vacation [夏休み] - Summer School [サマースクール]	- Class Resume [後期授業再開] - New Year's Party [新春祝い] - Open School [オープンスクール] 2nd Entrance Examination [第2回 入学試験(中学部)]
August	- Summer School [サマースクール] - Class Resume [前期授業再開]	- IB-MYP Community Project [IB-MYP コミュニティプロジェクト(中学部)] - IB-PYP Exhibition [IB-PYP エキシビション(小学部)] 2nd Entrance Examination [第2回 入学試験(小学部)] - Achievement Test [学力達成度テスト(小学部)]
September	- Open School [オープンスクール] - Achievement Test [学力達成度テスト(小学部)] - Assessment [成績評価(中学部)] - Expressions [エクスペリメンテーション(小学部)] - Semestral Break [秋休み]	- Assessment [成績評価(中学部)] - Three Way Conference [三者面談(中学部)] - Student Led Conference [生徒主導型面談] - Commencement Ceremony [終了式] - New Student's Orientation [新入生オリエンテーション] - Spring Break [春休み]
October	2nd Semester Start [後期授業開始] - Parent-Teacher Conference [二者面談(小学部)] - Three Way Conference [三者面談(中学部)] - IB-MYP Personal Project [IB-MYP パーソナルプロジェクト(中学部)]	

School Uniform スクール制服

国際バカロレア教育の発祥地・ヨーロッパ伝統のタータンチェックに、沖縄が世界に誇る伝統工芸「紅型」のアクセント柄を取り入れた、清楚で活動的なデザインです。



Parents' Association 保護者会

Building good relationships, teamwork, and trust amongst the OIS community
学校・教員と保護者が 安心と信頼でつながる活動があります

生徒(児童)の年間行事と並行して、本校には、お子さまのより良い教育環境について積極的に話し合い、発展させていくための運営組織「保護者会」があります。学部、保・幼・小・中・高ごとの保護者会は会長・副会長を中心に8名前後の役員で構成され、定期的な会合や保護者会主催イベントの実施、各スクール行事のサポートなどを行ないます。また、IB教育への理解を深めるワークショップなども実施し、学校・教員と保護者が連携してお子さまの成長を見守る活動も大切にしています。

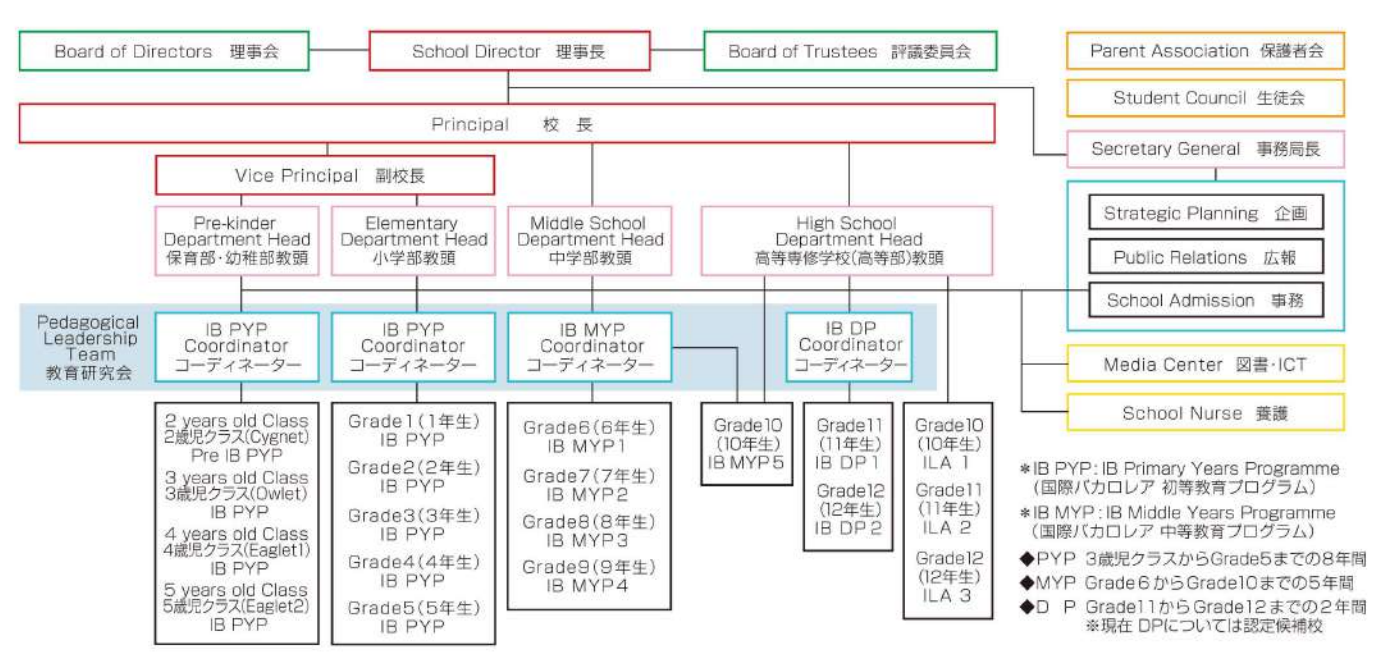
NEST (ネスト) 保育・幼稚園部 保護者会	FOREST (フォレスト) 小学部 保護者会	CLOUD (クラウド) 中学部 保護者会
IB Workshop IB保護者勉強会	Fundraising 保護者主催バザー	Gardening Event 美化活動

Club Activities 課外・特別活動

Enhancing health and welfare through club activities
学びと成長の場につながる課外・特別活動をさらに充実させていきます

Swimming スイミング・スクールとの連携	Karate Club 空手クラブ
------------------------------------	------------------------------

Organization Chart 組織図



Completion Facilities 充実した施設



Library 図書室

国際バカロレアの探究学習に役立つさまざまな書籍や資料を揃えます。Wi-Fi環境でPCやタブレット端末から素早く情報収集できる、メディア室としての機能も持ちます。

Chemistry Lab. 化学室

化学実験中の安全を守る国際基準に合わせた設備・機材を導入。講義のためのモニターやボードも設置して、高度な理論と実践の場を提供します。

Music Room 音楽室

音楽は世界共通の感性を創造します。小学部、中学部のIBカリキュラムに即応する実習設備を整えています。

Art & Design Room 美術室

生徒(児童)の奔放な創造意欲にこたえる、芸術とデザイン活動のアトリエ空間です。沖縄独自の伝統工芸も実践的に学びます。

School Bus スクールバス



※発着ルートなどの詳細はお問い合わせください



南城市玉城 南城キャンパス

世界基準の専門的な探究プログラムで国際教養を身につける 理想の環境です



NANJO Campus 南城キャンパス

Elementary 小学部

Middle School 中学部

NAHA Campus 那覇キャンパス

Preschool 保育部

Kindergarten 幼稚園

Environments that encourage well-being!

元気いっぱい! 身体を動かせる環境も充実!

NAHA Campus



那覇キャンパス 多目的ホール



NANJO Campus



南城キャンパス 体育館



Track & Field
近隣施設も使いながら体育やスポーツイベントを行います

Welcome!
Motivated
Students!

やる気に満ちた生徒を歓迎します



Preschool 保育部
Kindergarten 幼稚園



Elementary 小学部



Middle School 中学部



保育部/幼稚園/小学部
副校長 Marilyn Tinio
マリリン・バランガ・ティニョ

School is a second home to every child to nurture their ability in pursuing academic excellence and in creating an exceptional foundation to develop essential skills throughout life. It is also devoted to supporting and empowering children to be lifelong learners, critical thinkers, and productive members of an ever-changing global society.

Our school offers the International Baccalaureate Programme (IB). It is an educational experience, which builds a connected, inclusive, caring, and inspiring environment for students and all its stakeholders. We constantly strive to live up to the IB principles and ensure that learners develop their potentials and be responsible and competent individuals.

Together, let's pave the way for our students. We are committed to the present and future. We are one in this commitment.

All students can achieve their goals at OIS

多くの生徒が **OIS** で新たな目標を見定め 達成する努力をしています



Grade 8
OIS 在籍生

國場 秋葉 Tokiha Kokuba

OISではICTを活用して探究学習を行います。多様なメディアから得られる数多くの情報の中から、学習に必要な情報を探し出していく中で、メディアリテラシーのスキルが身につきます。また、普段からICTを活用した授業を行っているため、今年の春先のような急なオンライン授業にも慌てることなく対応できて、いつもと変わらない姿勢で自宅から授業に参加できました。今後もさらにスキルを高めていきたいです。



Grade 8
OIS 在籍生

大城 萌々 Momo Oshiro

OISでは、本物のマルチリンガル能力が身につく英語学習だけでなく、母語である日本語、日本文学の授業に加えて、私が生まれ育ってきたこの沖縄の大切なアイデンティティであるシマクトゥバ(沖縄方言)や空手の授業も行われます。沖縄の文化・風俗について深く学ぶことで、知識も愛着もあらためて高まって、将来、世界へ羽ばたいていく時には他の誰でもない自分らしさを持てるような気がします!



2020年度
OIS 中学部卒

竹倉 きらら Kirara Takekura
(現在籍校/沖縄国際学院 高等専修学校)

私はもともとシンガポールのIB校で学んでいたため、沖縄に引っ越してきたときにIB教育を続けたいと思い、唯一IB校であったOISに入学しました。OISには、ほかの学校と違うところがたくさんあります。少人数制度のため、他の学校のクラスの2分の1以下の人数しかいませんが、その制度のおかげで私たちはディスカッションを行うときに、自分の意見をはっきり述べる事ができます。また、先生がたは私たちに批判的思考を持つように教えてくれるため、教科書やインターネットで見たものすべてを信じるのではなく、客観的に物事を見ることができるようになりました。



2020年度
OIS 中学部卒

Kelly Shin 辛 守彬
(現在籍校/沖縄国際学院 高等専修学校)

What I like the most about my school is that I get to discuss topics more deeply and freely because we have fewer students. I also like that I get more self-development time. All the teachers and staff are very welcoming, engaged, and always trying to help us improve. I have developed my critical thinking skills so much ever since I came to OIS, and now I have a different way of viewing the world.